

# SNM(仙骨神経刺激療法)

## SNM(仙骨神経刺激療法)とは

排泄に関する神経に持続的に電気刺激を与え、過活動膀胱や便失禁の症状の改善を図る治療法です。

2014年4月から便失禁を対象に保険診療下で行う事が出来るようになりました。

2017年9月からは過活動膀胱にも健康保険適応されました。

2022年11月より条件付き全身MRI対応SNMシステムが導入され、特定条件下で全身MRI検査を受ける事が出来るようになりました。

## 【保険に関して】

健康保険適応可

## 【治療効果】

1週間の便失禁回数が減ります。また、1日の排尿回数が軽減する臨床データがございます。

本治療法は、過活動膀胱や便失禁の原因となる病気を治す訳ではありません。日頃の便漏れの回数をコントロールし、症状を軽減させるための治療方法となります。



## SNM(仙骨神経刺激療法)のしくみ

心臓ペースメーカーに似た作りのものを体内へ植込み、仙骨神経に直接電気刺激を行います。電気刺激の調節は、スマートフォンのような患者用プログラマより調節します。

## 【 治療の流れ 】 ① ～ ④

### ①治療の説明・相談、排泄日誌の記入

担当医から説明を受け、相談の上で治療を実施していくかを決めていきます。

毎日の排泄の様子を1～2週にわたり記録していただきます。



### ②リードの挿入

手術室で麻酔をかけてリードを挿入していきます。

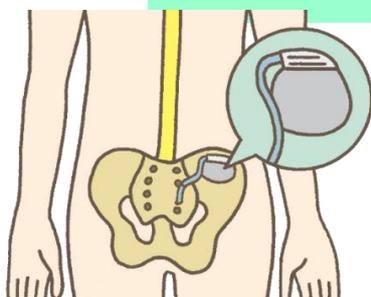
### ③試験刺激期間

挿入したリードにケーブルを用いて体外式の刺激装置を接続し治療効果のテストを行います。

期間は1～2週間で、期間中は毎日排泄の様子を記録していただきます。



### ④刺激装置本植込み



リードと共に刺激装置の植込みを行い本格的に治療が開始となります

退院後は患者様ご自身で刺激のオン/オフや刺激強度の調整が出来ます。  
また定期的に主治医の外来診療で症状経過を観察していきます。

## 【治療に関する副作用や生活の制限などの注意点】

### 副作用について

- ・ 植込み部分の痛み
- ・ 感染
- ・ 刺激に由来する違和感
- ・ 植込み機器の材料に対するアレルギー

※ まれな事ではありますが、発生した際は重篤な健康被害を及ぼす場合もあるため、術後に不快な症状や異常を感じた場合はすみやかに病院までご連絡ください。

## 【治療に伴う生活の制限】

### ○運動の制限

激しい運動、体をひねる・伸ばすなどにより、刺激装置や電極の位置ずれ、機器が故障する可能性があります。運動をする前に一度医師とご相談下さい。

また、スキューバダイビングやスカイダイビングのように圧力の変化が激しい環境での運動は避けて下さい。

### ○注意が必要な設備

以下の設備では、刺激の変化や装置の停止の原因となる可能性があります。

- ・ 防犯ゲート 赤羽東口病院
- ・ 金属探知機

### ○注意が必要な製品

強い磁気を発生する電化製品は意図しない刺激が発生することがあります。

- ・ 冷蔵庫/冷凍庫のドア、防風ドアなどの磁石
- ・ 電動工具、ミシン、サロンのヘアドライヤーなどの強磁力モーター
- ・ AM/FMラジオ携帯電話並びにコードレス電話及び一般電話
- ・ オーディオスピーカーの磁石
- ・ IH調理器

## 使用不可または注意が必要な医療機器・治療

### ×併用できない医療機器・治療

- ・ ジアテルミー
- ・ 3889型又は3093型リードを使用する場合の、全身用RFコイル、受信専用頭用RFコイル及び頭用RFコイルを用いた磁気共鳴画像診断装置(MRI)
- ・ 指定外のリード又はエクステンション

### ！注意が必要な医療機器・治療

- ・ 植込み型心臓ペースメーカー/植込み型除細動器
- ・ 体外式除細動器
- ・ 磁気共鳴診断装置 (MRI)
- ・ 電気メス
- ・ 高出力超音波装置または結石破碎装置
- ・ 高周波 (RF) またはマイクロ波焼灼機器
- ・ 心電図(ECG)等モニタリング装置
- ・ 電気ショック療法又は経頭蓋磁気刺激法等の精神療法
- ・ 骨成長刺激装置
- ・ 歯科ドリルおよび超音波プローブ
- ・ 電気分解法
- ・ レーザー手術
- ・ 放射線照射治療
- ・ 経皮的神経電気刺激(TENS)
- ・ 磁気治療器 (時期ネックレス)

※条件付きMRI対応



医療法人社団 景星会赤羽

**赤羽東口病院**

Akabane East Side Hospital